

永世七冠達成の羽生善治竜王に誰が挑むのか？

『竜王戦』第3局、鹿島神宮で開催決定！

於 鹿島神宮（茨城県鹿嶋市）2018年11月1日、2日

第31期「竜王戦 七番勝負」（主催：読売新聞社・公益社団法人日本将棋連盟）の第3局が、本年11月1日（木）、2日（金）、鹿島神宮（茨城県鹿嶋市宮中 2306-1、宮司：鹿島則良）で開催されることが決まり、5月4日発行の読売新聞朝刊にて発表されました。



“将棋界最高位タイトル戦”である「竜王戦」（優勝賞金 4,320 万円）は、26 期続いた「十段戦」を継承、発展させる形で 1987 年に創設され、数々の名勝負とスター棋士を生み出してきました。2016 年からは対局開催地を全国から募る公募を開始、この度、鹿島神宮がその栄光の舞台として選ばれました。今期は昨期の竜王戦を制し永世竜王資格を獲得、史上初の永世七冠に輝き国民栄誉賞を受賞した羽生善治竜王に誰が挑戦するのかが注目されています。

第3局の舞台となる鹿島神宮は、神武天皇元年（2,678 年前）に創建された関東随一の古社で、「古事記」では日本の建国に挺身し、武道の神様、勝負の神様として知られる「武甕槌大神（タケミカヅチノオオカミ）」を御祭神とする由緒ある神社で、源頼朝、徳川家康をはじめとする武将や時代のリーダーたちに崇敬されてきた歴史を有します。



鹿島神宮は昨年1月、“日本の伝統文化の未来への継承に貢献したい”と願う三越伊勢丹グループのクレジットカード会社エムアイカードとの提携により「鹿島神宮カード」の発行を開始。このカードは、会員様の年会費や貯まったポイントが、1,700 年以上続く 12 年毎の式年大祭・御船祭（みふねまつり）の斎行及び文化財の保護継承の財源として寄付される仕組みで、毎日のお買い物やお支払いが鹿島神宮との結びつきをより深め、持続的な社会貢献にもつながるとい、まったく新しいクレジットカードです。（写真はゴールドカード）

（写真はゴールドカード）

鹿島神宮 竜王戦 実行委員会

(鹿島神宮/エムアイカード/トランスミッション/鹿嶋市観光協会)

「鹿島神宮カード」を通じて鹿島神宮の伝統文化や文化財の保護継承に貢献する三越伊勢丹グループ・エムアイカードは、日本が世界に誇る伝統的な文化である将棋の最高位タイトル戦「竜王戦」の初開催にも寄与すべく実行委員会に名を連ね有形無形の支援を行います。また、鹿嶋市観光協会は、鹿嶋市を代表する観光資源でもある鹿島神宮や周辺地域の魅力をより多くの方々に知っていただこうと、対局当日、境内にて特産品の販売やグルメ広場などを展開する予定です。

なお、「竜王戦」の初開催を記念し、より多くの方々に鹿島神宮をご支援していただけることを願い、「鹿島神宮カード」の「初年度年会費無料キャンペーン」を5月4日から5月31日まで実施しています。(年会費分をエムアイカードが負担して鹿島神宮に寄付)

<キャンペーン概要>



キャンペーンの対象となるカードは一般カード（※ゴールドカードは対象外）で、スタンダードデザイン（左上）と鹿島神宮の崇敬者でかしま大使を務める相川七瀬さんによるデザインの2種類からお選びいただけます。すべてのカードは鹿島神宮にてお祓いを行った後にお手元へお届けします。入会翌年度以降には、名簿によるお祓いを毎年行い、特別な返礼品をお送りします。

<一般カード・初年度年会費無料キャンペーンのお申込み>

www.micard.co.jp/card/ksm/

<カードの詳しいご案内>

エムアイカード お客様サービスセンター

TEL：0570-783-511（午後10時～午後6時 ※1月1日を除く）

<報道機関からのお問い合わせ>

鹿島神宮 竜王戦 実行委員会 / 鹿島神宮カード事務局

TEL：050-3786-2737（月曜日～金曜日 午前10時～午後6時 ※祝日を除く）

card@tmcl.jp